



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 エイベックス株式会社

コード番号 7860

URL <http://www.avex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 松浦 勝人

問合せ先責任者 (役職名) グループ執行役員グループ管理本部長 (氏名) 畑本 誠一

(TEL) 03(6447)5366

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	121,075	△1.6	4,651	22.4	4,872	60.7	2,112	—
29年3月期第3四半期	123,043	12.6	3,801	6.0	3,031	31.3	17	△96.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,707百万円(187.3%) 29年3月期第3四半期 942百万円(84.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	49.05	48.81
29年3月期第3四半期	0.40	0.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	134,391	51,629	35.7
29年3月期	118,399	51,849	40.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 47,975百万円 29年3月期 48,049百万円

2 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
30年3月期	—	25.00	—		
30年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	162,000	0.3	7,300	27.4	7,100	58.5	2,800	—
								65.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 除外 1社(社名) (株)UULA

(注) 詳細については、【添付資料】4ページ「2 サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	45,062,600株	29年3月期	45,000,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,987,602株	29年3月期	1,892,448株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	43,067,479株	29年3月期3Q	42,989,495株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
	(2) 追加情報	4
3	四半期連結財務諸表及び主な注記	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(重要な後発事象)	9

## 1 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

第3四半期 連結累計期間実績	平成26年 3月期	平成27年 3月期	平成28年 3月期	平成29年 3月期	平成30年 3月期
売上高	118,872	120,315	109,245	123,043	121,075
売上原価	81,588	86,250	77,511	90,479	86,050
売上総利益	37,284	34,064	31,733	32,563	35,024
売上総利益率	31.4%	28.3%	29.0%	26.5%	28.9%
人件費	9,838	8,823	8,551	10,008	9,843
販促宣伝費	8,252	7,928	8,338	6,581	6,773
一般経費	11,045	14,126	11,258	12,173	13,754
販管費合計	29,136	30,879	28,148	28,762	30,372
営業利益	8,148	3,185	3,585	3,801	4,651
営業利益率	6.9%	2.6%	3.3%	3.1%	3.8%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しております。また、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比5.5%減の2,320億48百万円(平成29年1月～12月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となったものの、有料音楽配信売上金額が前年同期比10.4%増の428億89百万円(平成29年1月～9月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となりました。映像関連市場につきましては、映像ソフトの売上金額が前年同期比8.5%減の1,871億82百万円(平成29年1月～12月。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となったものの、映像配信市場は近年の国内外の映像配信サービスの新規参入等により、今後も拡大することが予想されます。また、ライブ・エンタテインメントの市場規模は、前年同期比15.7%増の1,297億9百万円(平成29年1月～6月。一般社団法人コンサートプロモーターズ協会調べ)となりました。

このような事業環境の下、当社グループは、平成28年5月に公表いたしました「avex group 成長戦略2020～未来志向型エンタテインメント企業～」に基づき、平成29年4月より、タグライン(企業理念)の再設定、意思決定迅速化のための権限委譲、大幅な組織再編、人事制度改革を実施し、全社的な改革に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績としましては、音楽事業において音楽ソフト作品の販売が増加したことや、デジタル事業において一部の不採算サービスが終了したこと等により、売上高は1,210億75百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益は46億51百万円(前年同期比22.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億12百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益17百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて159億91百万円増加し、1,343億91百万円となりました。これは主に、現金及び預金が87億54百万円及び有形固定資産のその他(純額)が74億29百万円それぞれ減少したものの、建物及び構築物(純額)が149億12百万円及び受取手形及び売掛金が117億78百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて162億11百万円増加し、827億61百万円となりました。これは主に、未払金が99億51百万円及び長期借入金(1年内返済予定含む)が65億40百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億20百万円減少し、516億29百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が1億27百万円増加したものの、非支配株主持分が1億26百万円及び退職給付に係る調整累計額が1億8百万円それぞれ減少し、自己株式が1億10百万円増加(純資産は減少)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきまして、平成29年5月11日に公表いたしました「平成29年3月期決算短信」の予想を変更しておりません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2 サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

㈱UULAは、平成29年4月1日付で当社連結子会社であるエイベックス・デジタル㈱を存続会社として吸収合併されたため、連結の範囲に含めておりません。

### (2) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、平成29年5月11日開催の取締役会において、当社グループ従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループ従業員へのインセンティブ・プラン(以下、「当プラン」という。)として「従業員持株会信託型ESOP」(以下、「ESOP信託口」という。)を再導入することを決議いたしました。

#### (1) 取引の概要

当プランでは、「エイベックス社員持株会」(以下、「当社持株会」という。)へ当社株式を譲渡していく目的で設立するESOP信託口が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、信託の設定後約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が保有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

#### (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間263百万円、172千株であります。

#### (3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間290百万円

3 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,298	15,544
受取手形及び売掛金	20,122	31,900
商品及び製品	1,333	2,097
番組及び仕掛品	3,736	3,797
原材料及び貯蔵品	381	571
その他	14,025	16,877
貸倒引当金	△204	△212
流動資産合計	63,693	70,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,001	15,913
土地	29,770	29,770
その他(純額)	8,838	1,408
有形固定資産合計	39,609	47,092
無形固定資産	4,599	5,214
投資その他の資産		
投資有価証券	5,819	6,962
その他	4,999	4,846
貸倒引当金	△323	△301
投資その他の資産合計	10,496	11,507
固定資産合計	54,705	63,814
資産合計	118,399	134,391
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,198	2,728
短期借入金	10,500	11,500
1年内返済予定の長期借入金	800	3,065
未払金	19,926	29,877
未払法人税等	2,231	450
賞与引当金	725	616
返品引当金	4,328	4,500
ポイント引当金	45	50
買付契約評価引当金	763	—
事業整理損失引当金	126	—
その他	15,383	16,463
流動負債合計	57,029	69,251
固定負債		
長期借入金	7,200	11,474
退職給付に係る負債	1,313	880
その他	1,006	1,155
固定負債合計	9,520	13,509
負債合計	66,550	82,761

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,229	4,275
資本剰余金	4,999	5,045
利益剰余金	42,827	42,731
自己株式	△3,705	△3,815
株主資本合計	48,350	48,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	66
繰延ヘッジ損益	△0	3
為替換算調整勘定	△175	△48
退職給付に係る調整累計額	△174	△282
その他の包括利益累計額合計	△301	△260
新株予約権	760	741
非支配株主持分	3,039	2,913
純資産合計	51,849	51,629
負債純資産合計	118,399	134,391



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	123,043	121,075
売上原価	90,479	86,050
売上総利益	32,563	35,024
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	5,380	5,228
販売促進費	1,200	1,545
従業員給料及び賞与	5,882	6,070
賞与引当金繰入額	438	609
退職給付費用	862	164
その他	14,997	16,754
販売費及び一般管理費合計	28,762	30,372
営業利益	3,801	4,651
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	4	6
投資事業組合運用益	10	321
為替差益	85	—
その他	22	58
営業外収益合計	130	394
営業外費用		
支払利息	19	52
持分法による投資損失	777	114
その他	103	7
営業外費用合計	900	174
経常利益	3,031	4,872
特別利益		
新株予約権戻入益	5	86
受取補償金	51	—
特別利益合計	57	86
特別損失		
減損損失	470	—
為替換算調整勘定取崩額	—	179
固定資産除却損	24	8
特別損失合計	494	187
税金等調整前四半期純利益	2,594	4,771
法人税、住民税及び事業税	2,430	1,232
法人税等調整額	△472	873
法人税等合計	1,957	2,105
四半期純利益	636	2,665
非支配株主に帰属する四半期純利益	619	552
親会社株主に帰属する四半期純利益	17	2,112

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	636	2,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	4
繰延ヘッジ損益	1	5
為替換算調整勘定	△11	215
退職給付に係る調整額	341	△111
持分法適用会社に対する持分相当額	△43	△72
その他の包括利益合計	305	42
四半期包括利益	942	2,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	322	2,153
非支配株主に係る四半期包括利益	619	554

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。